記者発表（資料配布）				
月日 （曜日）	担当課	電　話 （内　線）	発表者名 （担当班長名）	その他の 発表先
8月25日 （火曜日）	県土整備部 住宅建築局 営繕課	078-362-4364 （4812）	部参事（建築調整担当）兼営繕課長 朝倉一晃 （建築技術・企画班長　久光弘記）	―

総合評価落札方式（建築施工計画評価型）の試行について

（ 趣　旨 ）

兵庫県初の建築工事の入札方式として、総合評価落札方式（建築施工計画評価型）による入札を試行実施します。価格のほかに、安全体制、仮設、騒音振動対策や資材搬入の施工計画、技術者や企業の工事成績等の品質を総合的に評価し、最も優れた案を提示した者を落札者とします。

１　対象工事

技術的な工夫の余地が小さく、品質管理や施工体制・計画等の差異が品質等に影響する工事を対象とします。また、予定価格は５千万円以上とします。

２　「技術評価点」の評価項目及び評価基準（配点方法）

「技術評価点」は、「標準点（90 点）」、「施工体制評価点（満点 30 点）」、「加算点（満点 41 点）」を基に算出した数値です。評価項目と評価基準は、下記のとおりです。

⑴ 施工体制評価点

〇施工体制の確保　※上位 1 社に最高点。2 位以下は次点又は最低点を付与。

・品質確保の実行性　　：コンプライアンス、安全体制を対象とし、法令遵守のための社内体制や、従業員への行動規範などの教育実施状況などを評価。

・施工体制確保の確実性：下請け会社の体制、工事費内訳書、資材・労務の調達計画を対象とし、計画内容、科目ごとの価格の妥当性などを評価。

⑵ 加算点

〇施工計画　※上位 1 社に最高点。2 位以下は次点又は最低点を付与。

・「施工上配慮すべき事項」：工事における配慮事項（仮設計画、騒音振動対策、飛散防止、資材搬出入、産業廃棄物処理、課題など）を評価。

・「工程表」の適切性　　：主な工種の工期、関係性、課題などを評価。

〇企業の施工能力

・工事成績　　：県、公社等発注の工事成績の点数を評価。（４件まで）

・社会貢献点数：入札参加資格者名簿の社会貢献評価数値を評価。

〇配置予定技術者の技術力

・主任（監理）技術者又は現場代理人として担当した県、公社等発注の当該工種の工事の工事成績を評価。（２件まで）

・当該工種の継続学習制度（CPD）の推奨単位以上の取得を評価。

※建築工事の場合は、年間 12 単位以上必要。

〇地域建設業者の育成

・本店の所在地が県内（又は指定地域）の場合を評価。

・元請け又は下請負人が県内（又は指定地域）の場合を評価。

３　評価方法

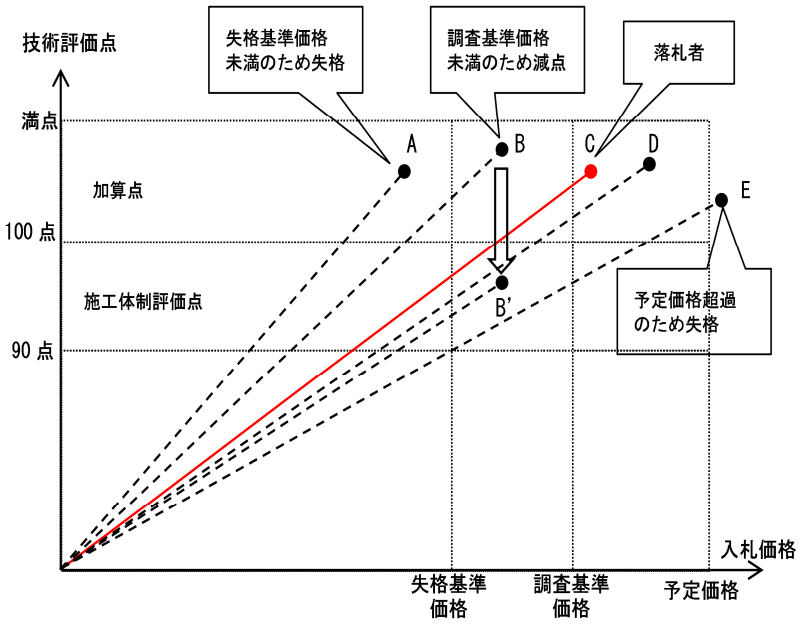
入札参加者が提出する技術資料を点数化し、算定式で得た数値「評価値」が最も高い者を落札者とします。「評価値」は、「技術評価点」を「入札価格」で除して算出（除算方式）します。

【算定式】

評価値 ＝ 技術評価点/入札価格
＝｛標準点（90 点）＋（施工体制評価点＋加算点）／３｝/入札価格

４　落札者決定のイメージ

入札参加者が A～E の場合に、「入札価格」が「失格基準価格」以上で「予定価格」以下の B, C, D ついて「技術評価点」を算出し、「入札価格」で除した「評価値」が最も高い C が落札者となります。（下図参照）



入札参加者	A	B	C	D	E
入札価格（百万円）	316	366	376	380	410
技術評価点	―	102.0	106.7	107.3	―
評価値	―	0.279	0.284	0.282	―
結果	失格	―	落札	―	失格

【想定価格】
予定価格　　：400（百万円）
調査基準価格：368（百万円）
失格基準価格：320（百万円）